

IFHIMA国際大会・第42回学術大会 タイムテーブル

※計画中のため、予告なく変更になる場合がありますがご了承ください。

	10月12日(水)			10月13日(木)			10月14日(金)		
	IFHIMA国際大会 ホールD7	第42回学術大会 ガラス棟	IFHIMA国際大会 ホールD7・D5	第42回学術大会 ホールA ガラス棟	IFHIMA国際大会 ホールC ホールD7・D5	第42回学術大会 ホールA ガラス棟	IFHIMA国際大会 ホールC ホールD7・D5		
午前	教育デー (日本診療情報管理士会担当)	開会式 ホールA (英→日 同時通訳) オープニングセッション ホールA (英→日 同時通訳)		大会長講演 理事長講演 (日→英 同時通訳)	一般演題	海外シンポジウム (英→日 同時通訳)	一般演題	一般演題	
昼				ランチョンセミナー		生涯教育研修会 (英→日 同時通訳)			
午後	教育デー (日本診療情報管理士会担当)	学生セッション	死因統計サミット ホールA (英→日 同時通訳)	一般演題	総会 学生表彰式 現況調査報告 シンポジウム1 シンポジウム2	一般演題	スペシャルセッション	一般演題	
						シンポジウム3 科研報告	一般演題	国際シンポジウム (英→日 同時通訳)	一般演題
						閉会式		閉会式	
夜					ガラディナー(懇親会) ホールE				

プログラムのご紹介

第42回学術大会の参加登録者は、IFHIMA国際大会も聴講できます。

10月11日	IFHIMA国際大会	教育デー	日本診療情報管理士会が担当となり、プログラム調整中です。
10月12日		開会式	主催、来賓挨拶のほか、雅楽「蘭陵王」の演奏を予定しています。
		オープニングセッション	海外からの演者2名を招いてのオープニングセッションです。世界の診療情報管理、ICD-11改定に関する講演を予定しています。
	第42回学術大会	学生セッション	診療情報管理士を目指す学生による演題発表です。全国から29校が参加し、勉強の成果を競います。
	IFHIMA国際大会	死因統計サミット	発展途上国招待プログラムで、選ばれた演者が自国の死因統計に関する発表を予定しています。
10月13日	第42回学術大会	大会長講演	演者：木村壯介（第42回学術大会会長）、座長：末永裕之（日本診療情報管理学会理事長）
	第42回学術大会	理事長講演	演者：末永裕之（日本診療情報管理学会理事長）、座長：木村壯介（第42回学術大会会長）
	第42回学術大会	学生表彰式	12日に行う学生セッションの優秀演題を表彰します。
	第42回学術大会	現況調査報告	第5回診療情報管理士（診療録管理士含む）現況調査アンケートについて報告します。
	第42回学術大会	シンポジウム1	「先進的な医療情報活用への取り組み」
	第42回学術大会	シンポジウム2	「診療情報管理をめぐる法的問題」
	IFHIMA国際大会	スペシャルセッション	IFHIMA会長等よりIFHIMAの歴史から未来について講演を予定しています。
		ガラディナー	食べて、飲んで、踊って、海外からの参加者と一緒に親交を深めましょう。（参加費¥7,000）
10月14日	第42回学術大会	海外シンポジウム	「世界各地の診療情報管理の現状」 シンポジスト：IFHIMA地域ディレクター
	第42回学術大会	生涯教育研修会	IFHIMAディレクターによる診療情報管理にまつわるインフォメーションガバナンスをテーマにしたランチョンセミナーを予定しています。（別途参加申込が必要です）
	第42回学術大会	シンポジウム3	「診療記録の新たな質的監査の試み、一死亡時チェックシートの検討」
	第42回学術大会	科研報告	平成27年度厚生労働科学研究費補助金「医療行為にかかわる分類の国際比較に関する研究（研究代表者：大井利夫）」について報告します。
	第42回学術大会	閉会式	今大会を振り返りつつ、次回第43回学術大会（札幌）へとつなげます。
	IFHIMA国際大会	国際シンポジウム	「診療情報の活用の現状と未来」6地域のIFHIMAディレクターより推薦されたシンポジストによる講演を予定しています。
	IFHIMA国際大会	閉会式	3年後の第19回国際大会へ引き継ぎます。